

# 日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型 (通貨プレミアムコース)

## 償還 運用報告書(全体版)

第68期(決算日 2020年5月18日) 第70期(決算日 2020年7月17日) 第72期(決算日 2020年9月17日)  
第69期(決算日 2020年6月17日) 第71期(決算日 2020年8月17日) 第73期(償還)(償還日 2020年10月19日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。  
「日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型(通貨プレミアムコース)」は、信託約款の規定に基づき、2020年10月19日に信託期間が終了し、償還いたしました。  
ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告いたしますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして、重ねてお礼申し上げます。

### 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2014年9月19日から2020年10月19日までです。
運用方針	主として、世界の様々な資産を投資対象とする投資信託証券(投資信託または外国投資信託の受益証券(振替投資信託受益権を含みます。))および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。)の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「ハイブリッド・トライ・アセット・ファンド カレンシー・カバードコール・ストラテジー・クラス」受益証券 「マネー・アカウンント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

<654345>

## 日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号  
www.nikkoam.com/

### 当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404  
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配額)	価額			債券 組入比	投資 証券 組入比	純資 産額
		税 分	込 配	期 騰 落 中 率			
	円 銭		円	%	%	%	百万円
44期(2018年5月17日)	5,302		70	1.0	—	95.5	105
45期(2018年6月18日)	5,278		70	0.9	—	95.6	105
46期(2018年7月17日)	5,265		70	1.1	—	95.6	116
47期(2018年8月17日)	5,177		70	△ 0.3	—	95.5	113
48期(2018年9月18日)	5,157		70	1.0	—	95.6	113
49期(2018年10月17日)	4,970		70	△ 2.3	—	95.1	113
50期(2018年11月19日)	4,896		70	△ 0.1	—	95.5	92
51期(2018年12月17日)	4,828		70	0.0	—	95.6	92
52期(2019年1月17日)	4,662		70	△ 2.0	—	95.6	89
53期(2019年2月18日)	4,734		70	3.0	—	95.6	93
54期(2019年3月18日)	4,728		70	1.4	—	95.5	93
55期(2019年4月17日)	4,691		70	0.7	—	95.5	92
56期(2019年5月17日)	4,578		70	△ 0.9	—	95.5	85
57期(2019年6月17日)	4,478		70	△ 0.7	—	95.7	82
58期(2019年7月17日)	4,508		70	2.2	—	95.6	88
59期(2019年8月19日)	4,301		70	△ 3.0	—	95.3	84
60期(2019年9月17日)	4,330		70	2.3	—	95.6	86
61期(2019年10月17日)	4,275		70	0.3	—	95.6	166
62期(2019年11月18日)	4,193		70	△ 0.3	—	95.5	172
63期(2019年12月17日)	4,161		70	0.9	—	95.5	172
64期(2020年1月17日)	4,155		70	1.5	—	95.6	182
65期(2020年2月17日)	4,079		70	△ 0.1	—	95.2	180
66期(2020年3月17日)	3,175		70	△ 20.4	—	95.3	135
67期(2020年4月17日)	3,153		70	1.5	—	95.5	134
68期(2020年5月18日)	3,125		70	1.3	—	95.5	133
69期(2020年6月17日)	3,291		70	7.6	—	95.5	140
70期(2020年7月17日)	3,193		70	△ 0.9	—	95.5	73
71期(2020年8月17日)	3,188		70	2.0	—	95.5	72
72期(2020年9月17日)	3,071		70	△ 1.5	—	95.5	69
(償還時)	(償還価額)						
73期(2020年10月19日)	3,018.44		—	△ 1.7	—	—	50

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

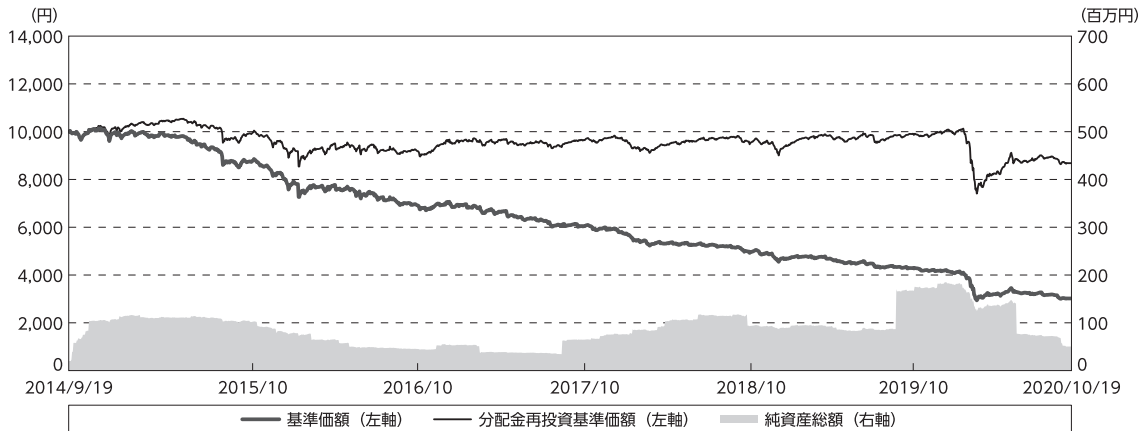
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 組 入 比	託 券 率
第68期	(期 首) 2020年4月17日	円 銭 3,153	% —		% 95.5	
	4月末	3,200	1.5		95.5	
	(期 末) 2020年5月18日	3,195	1.3		95.5	
第69期	(期 首) 2020年5月18日	3,125	—		95.5	
	5月末	3,297	5.5		95.7	
	(期 末) 2020年6月17日	3,361	7.6		95.5	
第70期	(期 首) 2020年6月17日	3,291	—		95.5	
	6月末	3,231	△1.8		95.4	
	(期 末) 2020年7月17日	3,263	△0.9		95.5	
第71期	(期 首) 2020年7月17日	3,193	—		95.5	
	7月末	3,210	0.5		95.5	
	(期 末) 2020年8月17日	3,258	2.0		95.5	
第72期	(期 首) 2020年8月17日	3,188	—		95.5	
	8月末	3,175	△0.4		95.4	
	(期 末) 2020年9月17日	3,141	△1.5		95.5	
第73期	(期 首) 2020年9月17日	3,071	—		95.5	
	9月末	3,037	△1.1		95.7	
	(償還時) 2020年10月19日	(償還価額) 3,018.44	△1.7		—	

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

## ○運用経過

(2014年9月19日～2020年10月19日)

## 設定以来の基準価額等の推移



設 定 日：10,000円

第73期末（償還日）：3,018円44銭（既払分配金（税込み）：6,230円）

騰 落 率：△13.2%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## ○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、世界の様々な資産を投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なってきました。また、通貨のカバード・コール戦略を行ないプレミアム収入（オプション料）の獲得をめざしました。信託期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

## &lt;値上がり要因&gt;

- ・組入れ資産からインカム収入を得たこと。
- ・高利回り債券、優先証券市況が上昇したこと。

## &lt;値下がり要因&gt;

- ・REIT、MLP市況が下落したこと。
- ・カバード・コール通貨戦略がマイナスに影響したこと。

## 投資環境

### （高利回り債券市況）

高利回り債券市場は期間を通じて上昇となりました。リスク資産が複数の景気後退局面に影響を受けたなか、コモディティセクターにおけるデフォルト（債務不履行）率の上昇が目立ちました。高利回り債券市場のデフォルト率は6%を超える局面もあったものの、多くの年において堅調なファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）が良好なリスク調整後のリターンを生み出しました。

### （不動産等関連証券市況）

REIT市場は下落しました。金融市場の緊張の高まりや不動産需要の急後退の見通し、さらに新型コロナウイルスの感染拡大防止のために設けられた様々な規制が重圧となりました。貸倉庫、データセンター、産業施設などのセクターは堅固なバランスシートを擁していることから、大きな混乱が生じず、概ねアウトパフォームしました。ホテル、ゲーム、娯楽などの景気に敏感なセクターや小売りは、主に旅行に対する制約、ショッピングの慣行の変化、あるいは在宅勤務の可能性などからアンダーパフォームしました。ヘルスケアは、新型コロナウイルスの感染拡大が逆風となった高齢者住宅市場や高度看護施設市場へのエクスポージャーによって苦境に陥りました。

MLP市場は下落しました。大きく下落した時期が2回ありました。最初は2014年9月から2015年末までの期間、次いで2020年の新型コロナウイルス危機です。いずれも、下落後は回復に転じましたが、特に2020年の下落後の回復は長続きしませんでした。

### （優先証券市況）

優先証券市場は上昇しました。期間の初めは欧州中央銀行（ECB）の量的緩和策によるスプレッド縮小などを背景に価格の上昇基調が続きました。2016年には原油価格急落や英国の欧州連合（EU）離脱でボラティリティ（変動性）が一時的に上昇する局面がありました。2018年は、景気拡大を受けた金利上昇や、米中の貿易摩擦を巡る緊張を背景に優先証券市場は急落しましたが、2019年には、米国連邦準備制度理事会（FRB）の緩和的金融政策などを背景に、優先証券市場は回復しました。2020年3月に新型コロナウイルスの感染拡大によるロックダウン（都市封鎖）、経済活動の停止を背景に優先証券市場は急落しましたが、迅速かつ大規模なFRBの金融政策と財政政策の支援により、4月以降はV字型に回復しました。

### （国内短期金利市況）

期間の初めから2015年12月にかけては、2014年10月に日銀が「量的・質的金融緩和」の拡大を決定したことなどから、無担保コール翌日物金利は概ね0.1%を下回る水準で推移しました。その間、国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は概ね0.0%を挟んだ水準で推移しました。

2016年1月以降は、日銀によるマイナス金利政策の導入を受けてコール市場でもマイナス圏での取引が続き、無担保コール翌日物金利は-0.03%近辺で期間末を迎えました。TB3ヵ月物金利は日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.09%近辺で期間末を迎えました。

## 当ファンドのポートフォリオ

### （当ファンド）

当ファンドは、収益性を追求するため、「ハイブリッド・トライ・アセット・ファンドカレンシー・カバードコール・ストラテジー・クラス」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

当ファンドは2014年9月19日の設定以来、約6年1カ月にわたり運用してまいりました。このたび、約款の規定に基づき、信託終了日を2020年10月19日として償還いたしました。

これまでのみなさまのご愛顧に対しまして、心より厚くお礼申し上げますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### （ハイブリッド・トライ・アセット・ファンド カレンシー・カバードコール・ストラテジー・クラス）

相対的に高い利回りが期待できる3つの資産（高利回り債券、不動産等関連証券、優先証券等）に投資を行ないました。資産配分においては、高利回り債券55%、不動産等関連証券25%、優先証券等20%をめどとしました。また、現物資産通貨に連動するコールオプションを売却することで、プレミアム収入の獲得をめざしました。各現物資産における運用経過は以下の通りです。

相対的に高い利回りが期待できる3つの資産（高利回り債券、不動産等関連証券、優先証券等）に投資を行ないました。資産配分においては、高利回り債券55%、不動産等関連証券25%、優先証券等20%をめどとしました。各資産における運用経過は以下の通りです。

高利回り債券の運用においては、期間を通じて比較的ディフェンシブ（景気動向に左右されにくい）なポートフォリオを構築し、高リスクな銘柄へのオーバーウェイトなど、超過収益を得る目的でリスクを高める場面を限定しました。投資戦略は、主にボトムアップ・アプローチ方式による銘柄選択に注力し、デフォルト銘柄への投資を可能な限り避け、市場に対し堅調なリターンを生み出すことをめざしました。

不動産等関連証券の運用においては、REITとMLPの配分は概ね3対2としました。

優先証券の運用においては、発行体が期限前償還を実施しない可能性やその場合の価格リスクを注視しながら、クーポンが相対的に高い銘柄や変動金利水準の高い銘柄を保有するなど、的確な銘柄選択を通じて投資機会の獲得をめざしました。2020年3月の急落のあと、4月以降優先証券市場は大幅に回復し、償還のための売却は円滑に実施されました。

### （マネー・アカウント・マザーファンド）

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## 分配金

信託期間中における分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案して決定し、1万口当たりの累計は6,230円（税込み）となりました。また、第68期～第72期における分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりとしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたしました。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
	2020年4月18日～ 2020年5月18日	2020年5月19日～ 2020年6月17日	2020年6月18日～ 2020年7月17日	2020年7月18日～ 2020年8月17日	2020年8月18日～ 2020年9月17日
当期分配金	70	70	70	70	70
（対基準価額比率）	2.191%	2.083%	2.145%	2.149%	2.229%
当期の収益	70	—	—	—	—
当期の収益以外	—	70	70	70	70
翌期繰越分配対象額	1,352	1,282	1,219	1,150	1,080

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

（2020年4月18日～2020年10月19日）

項 目	第68期～第73期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 19	% 0.602	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 5 )	( 0.145 )	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 14 )	( 0.440 )	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	( 1 )	( 0.017 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.052	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	( 0.002 )	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	( 2 )	( 0.049 )	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
合 計	21	0.654	
作成期間の平均基準価額は、3,191円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

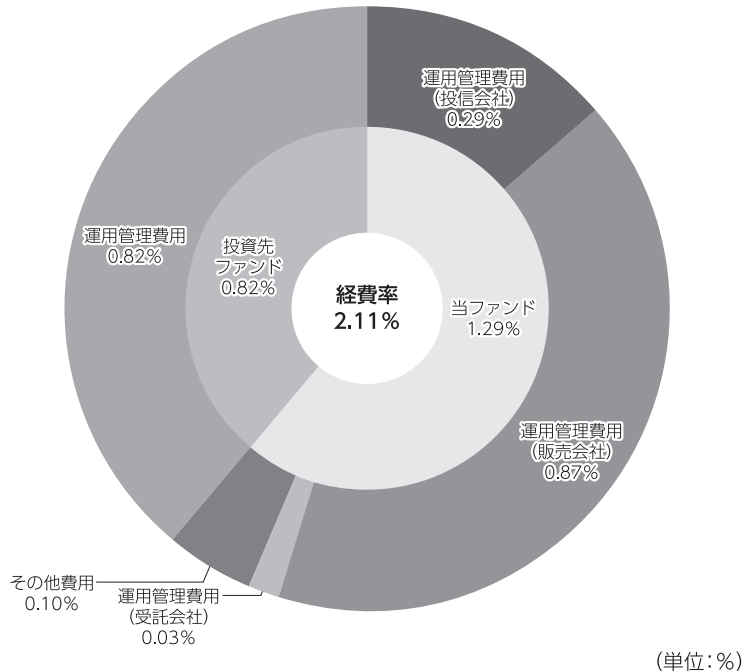
(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。



## （参考情報）

## ○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は2.11%です。



経費率(①+②)	2.11
①当ファンドの費用の比率	1.29
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.82

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2020年4月18日～2020年10月19日)

## 投資信託証券

銘柄		第68期～第73期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ハイブリッド・トライ・アセット・ファンド カレンシー・カードコール・ストラテジー・クラス	千口 20,652	千円 4,567	千口 591,767	千円 137,182

(注) 金額は受け渡し代金。

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第68期～第73期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
マネー・アカウント・マザーファンド	千口 2	千円 2	千口 174	千円 174	

## ○利害関係人との取引状況等

(2020年4月18日～2020年10月19日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型（通貨プレミアムコース）&gt;

区分	第68期～第73期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 4	百万円 4	% 100.0	百万円 137	百万円 137	% 100.0

## &lt;マネー・アカウント・マザーファンド&gt;

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2020年4月18日～2020年10月19日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年4月18日～2020年10月19日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2020年10月19日現在)

2020年10月19日現在、有価証券等の組入れはございません。

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第67期末	
		口	数
ハイブリッド・トライ・アセット・ファンド カレンシー・カバードコール・ストラテジー・クラス			千口 571,114
合	計		571,114

## 親投資信託残高

銘	柄	第67期末	
		口	数
マネー・アカウント・マザーファンド			千口 171

## ○投資信託財産の構成

(2020年10月19日現在)

項 目	債 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 50,529	% 100.0
投資信託財産総額	50,529	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

## ○資産、負債、元本及び償還（基準）価額の状況

項 目	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末	第72期末	償 還 時
	2020年5月18日現在	2020年6月17日現在	2020年7月17日現在	2020年8月17日現在	2020年9月17日現在	2020年10月19日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	137,204,091	143,977,950	76,842,912	74,091,825	71,546,315	50,529,356
コール・ローン等	9,496,538	6,529,599	4,765,576	3,315,206	3,377,981	50,529,356
投資信託受益証券（評価額）	127,571,976	134,350,953	70,451,258	69,084,739	66,550,077	—
マネー・アカウント・マザーファンド（評価額）	135,577	135,577	73,302	72,149	70,201	—
未収入金	—	2,961,821	1,552,776	1,619,731	1,548,056	—
(B) 負債	3,639,134	3,233,985	3,073,900	1,776,747	1,852,492	184,857
未払金	418,913	—	—	—	—	—
未払収益分配金	2,991,876	2,994,053	1,617,141	1,587,860	1,588,556	—
未払解約金	—	—	1,269,682	—	71,208	—
未払信託報酬	136,932	137,475	78,526	74,382	72,415	59,758
未払利息	14	9	4	4	3	29
その他未払費用	91,399	102,448	108,547	114,501	120,310	125,070
(C) 純資産総額（A－B）	133,564,957	140,743,965	73,769,012	72,315,078	69,693,823	50,344,499
元本	427,410,915	427,721,962	231,020,166	226,837,199	226,936,626	166,789,902
次期繰越損益金	△293,845,958	△286,977,997	△157,251,154	△154,522,121	△157,242,803	—
償還差損金	—	—	—	—	—	△116,445,403
(D) 受益権総口数	427,410,915口	427,721,962口	231,020,166口	226,837,199口	226,936,626口	166,789,902口
1万円当たり基準価額（C/D）	3,125円	3,291円	3,193円	3,188円	3,071円	—
1万円当たり償還価額（C/D）	—	—	—	—	—	3,018円44銭

（注）当ファンドの第68期首元本額は425,924,646円、第68～73期中追加設定元本額は3,087,639円、第68～73期中一部解約元本額は262,222,383円です。

（注）1口当たり純資産額は、第68期0.3125円、第69期0.3291円、第70期0.3193円、第71期0.3188円、第72期0.3071円、第73期0.301844円です。

（注）2020年10月19日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は116,445,403円です。

## ○損益の状況

項 目	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期	第73期
	2020年4月18日～ 2020年5月18日	2020年5月19日～ 2020年6月17日	2020年6月18日～ 2020年7月17日	2020年7月18日～ 2020年8月17日	2020年8月18日～ 2020年9月17日	2020年9月18日～ 2020年10月19日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	6,282,074	△ 231	△ 397	△ 58	△ 118	△ 183
受取配当金	6,282,261	—	—	—	—	—
支払利息	△ 187	△ 231	△ 397	△ 58	△ 118	△ 183
(B) 有価証券売買損益	△ 4,366,166	10,225,115	△ 701,417	1,546,497	△ 985,993	△ 866,670
売買益	1	10,225,115	20,735	1,557,880	550	373,974
売買損	△ 4,366,167	—	△ 722,152	△ 11,383	△ 986,543	△ 1,240,644
(C) 信託報酬等	△ 148,444	△ 149,025	△ 85,122	△ 80,620	△ 78,485	△ 64,772
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,767,464	10,075,859	△ 786,936	1,465,819	△ 1,064,596	△ 931,625
(E) 前期繰越損益金	△ 82,193,293	△ 83,417,705	△ 41,032,251	△ 42,587,391	△ 42,666,755	△ 33,207,312
(F) 追加信託差損益金	△210,428,253	△210,642,098	△113,814,826	△111,812,689	△111,922,896	△ 82,306,466
(配当等相当額)	( 26,508,199)	( 26,550,258)	( 14,352,841)	( 14,111,621)	( 14,134,967)	( 10,399,839)
(売買損益相当額)	(△236,936,452)	(△237,192,356)	(△128,167,667)	(△125,924,310)	(△126,057,863)	(△ 92,706,305)
(G) 計(D+E+F)	△290,854,082	△283,983,944	△155,634,013	△152,934,261	△155,654,247	—
(H) 収益分配金	△ 2,991,876	△ 2,994,053	△ 1,617,141	△ 1,587,860	△ 1,588,556	—
次期繰越損益金(G+H)	△293,845,958	△286,977,997	△157,251,154	△154,522,121	△157,242,803	—
償還差損金(D+E+F+H)	—	—	—	—	—	△116,445,403
追加信託差損益金	△210,428,253	△210,642,098	△113,814,826	△111,812,689	△111,922,896	—
(配当等相当額)	( 26,508,199)	( 26,550,258)	( 14,352,841)	( 14,111,621)	( 14,134,967)	( —)
(売買損益相当額)	(△236,936,452)	(△237,192,356)	(△128,167,667)	(△125,924,310)	(△126,057,863)	( —)
分配準備積立金	31,285,854	28,291,801	13,829,068	11,976,034	10,375,771	—
繰越損益金	△114,703,559	△104,627,700	△ 57,265,396	△ 54,685,466	△ 55,695,678	—

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2020年4月18日～2020年9月17日）は以下の通りです。

項 目	2020年4月18日～ 2020年5月18日	2020年5月19日～ 2020年6月17日	2020年6月18日～ 2020年7月17日	2020年7月18日～ 2020年8月17日	2020年8月18日～ 2020年9月17日
a. 配当等収益(経費控除後)	6,133,453円	0円	0円	0円	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	26,508,199円	26,550,258円	14,352,841円	14,111,621円	14,134,967円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	28,144,277円	31,285,854円	15,446,209円	13,563,894円	11,964,327円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	60,785,929円	57,836,112円	29,799,050円	27,675,515円	26,099,294円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	1,422円	1,352円	1,289円	1,220円	1,150円
g. 分配金	2,991,876円	2,994,053円	1,617,141円	1,587,860円	1,588,556円
h. 分配金(1万円当たり)	70円	70円	70円	70円	70円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

## ○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2014年9月19日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年10月19日		資産総額	50,529,356円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	184,857円
受益権口数	20,000,000口	166,789,902口	146,789,902口	純資産総額	50,344,499円
元本額	20,000,000円	166,789,902円	146,789,902円	受益権口数	166,789,902口
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	71,170,012円	68,967,734円	9,691円	－円	－%
第2期	103,291,974	103,671,401	10,037	100	1.0
第3期	105,110,612	100,948,100	9,604	100	1.0
第4期	114,939,260	111,709,959	9,719	100	1.0
第5期	115,966,095	113,986,711	9,829	100	1.0
第6期	111,988,688	109,530,112	9,780	100	1.0
第7期	113,038,423	111,253,282	9,842	100	1.0
第8期	113,089,848	110,554,548	9,776	100	1.0
第9期	115,737,045	110,976,538	9,589	100	1.0
第10期	118,657,945	111,226,825	9,374	100	1.0
第11期	118,794,972	108,728,811	9,153	100	1.0
第12期	118,930,917	103,411,868	8,695	100	1.0
第13期	119,075,588	103,797,566	8,717	100	1.0
第14期	106,776,162	91,608,202	8,579	100	1.0
第15期	106,825,569	87,828,026	8,222	100	1.0
第16期	100,128,617	79,072,074	7,897	100	1.0
第17期	100,242,635	74,255,234	7,408	100	1.0
第18期	83,967,290	64,705,567	7,706	100	1.0
第19期	84,120,478	63,662,201	7,568	100	1.0
第20期	75,528,030	57,051,025	7,554	100	1.0
第21期	65,918,947	48,131,122	7,302	100	1.0
第22期	66,032,848	48,932,360	7,410	100	1.0
第23期	66,174,405	47,171,359	7,128	100	1.0
第24期	66,323,906	46,061,144	6,945	100	1.0
第25期	65,286,276	45,287,330	6,937	100	1.0
第26期	65,212,707	43,760,431	6,710	100	1.0
第27期	75,567,039	52,210,719	6,909	100	1.0
第28期	77,100,289	53,075,764	6,884	100	1.0
第29期	77,568,308	52,875,053	6,817	100	1.0
第30期	55,041,514	36,999,936	6,722	100	1.0

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第31期	57,969,809円	38,203,190円	6,590円	100円	1.0%
第32期	58,134,548	38,105,167	6,555	100	1.0
第33期	58,451,329	37,056,745	6,340	100	1.0
第34期	58,276,123	36,822,882	6,319	100	1.0
第35期	58,903,485	36,077,922	6,125	100	1.0
第36期	102,626,709	62,233,164	6,064	100	1.0
第37期	105,949,149	63,718,971	6,014	100	1.0
第38期	112,690,600	66,683,184	5,917	100	1.0
第39期	128,050,343	75,416,535	5,890	100	1.0
第40期	130,222,843	75,403,739	5,790	100	1.0
第41期	155,837,618	84,758,249	5,439	100	1.0
第42期	157,813,209	83,994,267	5,322	100	1.0
第43期	169,824,106	90,361,983	5,321	100	1.0
第44期	199,851,264	105,959,503	5,302	70	0.7
第45期	200,038,094	105,582,168	5,278	70	0.7
第46期	220,640,599	116,156,772	5,265	70	0.7
第47期	219,909,755	113,838,855	5,177	70	0.7
第48期	220,000,539	113,459,232	5,157	70	0.7
第49期	227,742,410	113,194,681	4,970	70	0.7
第50期	188,499,833	92,289,843	4,896	70	0.7
第51期	190,780,857	92,110,927	4,828	70	0.7
第52期	190,951,298	89,015,282	4,662	70	0.7
第53期	198,228,518	93,837,958	4,734	70	0.7
第54期	198,445,829	93,832,555	4,728	70	0.7
第55期	196,681,525	92,262,706	4,691	70	0.7
第56期	187,372,905	85,775,157	4,578	70	0.7
第57期	184,683,707	82,710,212	4,478	70	0.7
第58期	195,469,143	88,117,461	4,508	70	0.7
第59期	196,304,513	84,437,274	4,301	70	0.7
第60期	199,688,694	86,460,451	4,330	70	0.7
第61期	389,479,701	166,521,103	4,275	70	0.7
第62期	412,474,467	172,930,962	4,193	70	0.7
第63期	413,993,469	172,279,726	4,161	70	0.7
第64期	439,393,178	182,546,844	4,155	70	0.7
第65期	441,632,578	180,150,445	4,079	70	0.7
第66期	425,399,344	135,063,169	3,175	70	0.7
第67期	425,924,646	134,311,035	3,153	70	0.7
第68期	427,410,915	133,564,957	3,125	70	0.7
第69期	427,721,962	140,743,965	3,291	70	0.7

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第70期	231,020,166円	73,769,012円	3,193円	70円	0.7%
第71期	226,837,199	72,315,078	3,188	70	0.7
第72期	226,936,626	69,693,823	3,071	70	0.7

## ○分配金のお知らせ

	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
1 万口当たり分配金（税込み）	70円	70円	70円	70円	70円

## ○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	3,018円44銭
-----------------	-----------

## ○お知らせ

### 約款変更について

2020年4月18日から2020年10月19日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。